



きんひが通信

令和元年12月16日
〈第34号〉
校長 平塚智康

読書に親しむ ～本は頭と心の栄養～

先日、久しぶりに図書館に出かけました。

「お母さん、なんの本借りるん?」「今日は、東野圭吾にしようかな。あんたは?」「わたしは・・・」あるお母さんと女の子のこんな会話が聞こえてきて、心がほっこりしました。きっとこの親子は、こうして、時々図書館にいっしょに来ているのでしょう。

私が担任だったころ、「先生、うちの子、全然本読まんのやわ。どうしたらいいんやろか?」通知表渡して、こんな相談を受けたことがあります。私は「子どもを本好きにさせる1番の近道は、親が子どもの前で、熱中して本を読むことです。親が子どもといっしょに本を読むことです。」と答えました。

(「本」が「ゲーム」に変われば、子どもは「ゲーム好き」になります。「運動」に変われば「運動好き」になります。子どもの身近にいる大人の興味・関心が、子どもに及ぼす影響は計り知れません。)

全国学力学習状況調査では、質問紙調査(子どもたちの学習・生活に関するアンケート)も実施されます。その結果によると、読書量と学力は相関関係があります。つまり、「読書する子は賢い」ということです。昔からそう言われてきましたが、データとしても証明されました。

「やさしく さとく たくましく」・・・きんひがの子どもたちを賢い子に育てていくために、読書に親しませることは、とても大切な教育活動の一つです。11月には、学校で「図書館まつり」を実施し(下の写真は、昼休みに実施した教師や図書委員による読み聞かせの会)、あの手この手で、子どもたちを読書の世界へいざないました。

ご家庭においても、月に1度は、子どもといっしょに図書館を訪ねてみてはいかがでしょうか。(図書館では、週末に、親子向け・子供向けの様々なイベントも行われています。特に低学年の子にはおすすめです。)

「図書室貸出ランキング」(11月末現在)より

【1年】	1位	(127冊)	2位	3位
【2年】	1位	(144冊)	2位	3位
【3年】	1位	(188冊)	2位	3位
【4年】	1位	(219冊)	2位	3位
【5年】	1位	(155冊)	2位	3位
【6年】	1位	(101冊)	2位	3位

みんなたくさん本を借りていますね。これからもたくさん本を読んでくださいね。



表彰の記録

【加賀市図工美術作品展】

- ・優秀 6年 「静かな秋の日」
- ・優良 3年 「モチモチの木」
- ・入選 1年
- 2年
- 3年
- 4年
- 5年
- 6年

すてきな絵やね。
本当に上手！



6年生 優秀作品

【硬筆書写コンクール】 <特選>

- 1年
- 2年
- 3年
- 4年
- 5年
- 6年

日頃から、ていねいに
字を書いている
努力の成果やね。
すばらしい！

加賀ロボレーブ国際大会

11月9日(土)～10日(日)、加賀ロボレーブ国際大会が、加賀市スポーツセンターで開かれました。本校からは、6年生3人、5年生の3人、あわせて6人が参加しました。ロボットをプログラミングし、定められたコースを進む「アメージング」という競技に挑戦しました。ねばり強く、何度もプログラミングを調整しながら、コースの制覇に挑みました。よくがんばりました。

